



ライフアートコミュニティ佐保の里
通所介護・訪問介護・居宅介護支援・訪問看護



佐保の里たより

ディサービスセンター佐保の里

〒630-8105 奈良市佐保台2丁目902-241
電話：0742-70-5020

青山ディサービスセンター

〒630-8101 奈良市青山4丁目3番
電話：0742-23-1020

菅原ディサービスセンター

〒631-0842 奈良市菅原町298-1
電話：0742-53-2020

新大宮ディサービスセンター

〒630-8115 奈良市大宮町3丁目4-18
電話：0742-30-3560

訪問介護・看護ステーション

〒631-0845 奈良市宝来三丁目16-4
電話：0742-52-7020

ホームページ <http://www.lifecarecommunity.com>

第15回 佐保の里「納涼祭」

平素は当施設に対し、格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。
開催に際し主催者を代表して、専務理事の長田康彦より「地域住民の皆様、
従業員一同のおかげで15年を迎え、今後も介護・看護ニーズをいち早く察知、
個々のニーズに必要なサービスを提供させて頂きたい」と挨拶をさせて頂きました。

厳しい猛暑にもかかわらず、今年も500名を超える多くの皆様にご来場い
ただき、事故もなく盛大に実施することができましたことを厚くお礼申し上げ
ます。

無事開催できましたのも、佐保の里グループのご利用者様、ご家族様、佐保台の住民の皆様、佐保台地区
自治連合会、佐保台万年青年クラブ連合会、佐保台小学校、加茂音頭保存会、各ボランティアの皆様、
ライフアートグループ及び関係業者の皆様の温かいご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

納涼祭のイベント、模擬店等の内容につきましては、理事長の思いでも
あります「15年前に佐保台で育った子供たちが、自分の子連れて祭り
に帰ってくる。地域密着のために続けていきたい」を実行すべく、来場され
ました皆様方に楽しんでいただけるように、毎年少しづつ新しい催しを取り
入れるように企画しています。

今年は皆様と一緒に楽しんでいただけるように、司会者も佐保の里女性
職員に加え、奈良県出身の「七井貴行」さんにアドリブを交えた司会で進行
をお願いしました。またイベントでは介護事業所等を中心にライブ活動をさ
れている「Michiko」さんによる佐保の里ライブ、佐保台万年青年クラブ、
加茂音頭保存会様の盆踊りでは、来場された皆様と一緒に踊り盛り上げていただきました。
模擬店もライフアートグループで新たな試みとして、「スパゲッティ」「チキンテンダー」「コロッケ」を販売、定番の
かき氷も職員の工夫で蜜を「レインボー」にして販売させていただき、皆様に大好評でした。



長田専務理事



地元の子どもと住宅内を練り歩く



Michikoさんのライブ

佐保の里「納涼祭」は、当社の理念でもあります「地域密着」「社会貢献」
を実行すべく、地域住民の皆様、施設のご利用者様に少しでも楽しんで
いただけるように、ライフアートグループ一丸となって毎年創意工夫しな
がら取り組んでまいります。

ライフアートコミュニティ佐保の里では介護事業者として、介護を望み又
必要とする高齢者様に対し、人としての尊厳を守り、介護のお世話をさ
せていただきながら、ご家族様の介護負担の軽減と社会復帰を目標とし
た自立支援をお手伝いさせていただきます。

今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

管理部長 藤永 栄一

佐保の里 納涼祭

第15回佐保の里納涼祭が8月4日(日)に開催されました。猛暑が大変厳しい中、今年もたくさんの来場者が来て下さり盛大に開催することが出来ました。子供神輿は、猛暑のため時間の変更や巡回コースを短くするなど対策を行い事故なく無事に終えることが出来ました。皆様には、ご多忙の中、お手伝い頂きありがとうございました。

歌手 Michikoさん



子ども神輿



津軽三味線



司会は昨年に引き続き女性スタッフと奈良県出身タレントの七井貴行さんにお越しいただきました。



子供神輿



熱中症対策の氷柱



模擬店



カラオケ大会



盆踊り



納涼祭開催に際しまして、皆様方からご協賛・ご厚志を賜り誠にありがとうございました。

佐保台地区自治連合会、(株)イノベックス、(株)スミノエ、関西フェルトファブリック、日本大亜(株)、(株)ザ・ガッツ、(株)ギルド、BIA、IDテックス、東リ(株)、(株)米山商店、リリカラ(株)、木下住建、(株)関西金属製作所、ユニチカ(株)、(株)斑鳩、フロアデザインライフ、(株)コウノタイル、ダスキン北之庄支店、(株)エーコープ近畿、(有)エイジング、ナフス(株)奈良支店、(株)ガラージュ・モリ、(一社)福祉美容協会ポレ・ポレ、花松印刷(株)、(株)昭文社、(株)第一興商奈良支店、(株)ビーアンドエム、介護のおくむらさん、(株)アマノ、奈良ダイハツ(株)生駒店、(株)ジェイ・アライアンス、(株)福井商会、(株)イチネン大阪支店、川西グリーンガーデン、ドッグサロンBee、アミティエ社会保険労務士、泉屋(株)

(順不同・敬称略)

自慢のご利用者様

ディサービスセンター佐保の里

さとう すみこ
佐藤 須美子 様 (91歳)

昭和3年4月14日 生まれ



週3回ご利用いただいている佐藤様は、佐保の里が開設して間もないころからご利用して頂いています。ニコニコ笑顔としっかりとしたお話しぶりからはお歳には見えません。明るく素敵な女性です。

佐藤様をご紹介します



東京都田園調布で5人兄弟の2番目としてお生まれになりました。

東京での生活が長かったためか、今でもきれいな関東弁でお話しをされるのが印象的です。

ご両親が学校の先生という影響も多少はあったかもしれないと20歳でご自身も小学校の教員の職に就かれました。戦後のこともあり、物も満足に揃わない中で、学校は給食があるので助かりましたと。また、佐藤様自身も子供たちと一緒に給食の時間を楽しみにされていたようです。そんな中で同じ教員仲間のご主人とご結婚され一男一女を授かれ、産休を得て復帰されています。定年まで勤めあげられましたが、同僚だったご主人が胃癌のために亡くなられてしまい、長年お住まいになられていた東京を離れて、奈良の娘様の所へ来られました。東京と比べて奈良はどうですか？との問いには、「奈良はいいところ、環境も、人間も・・・」と気に入られたようです。



佐藤様は本を読むことが大好きだそうです。集中すると本の中に引き込まれる感じだそうです。それと、お裁縫がとてもお上手で子供さんが小さい頃ですが、ご自分の服と共にほぼ、手作りだったそうです。「昔は、物がなく、自分で作るしかなかったのよ」とおっしゃっていましたが、忙しい日々の中でいろんなことをこなしてこられたようです。そして今、ゆっくりとできる時間ができ何か気を付けられていることは？とお聞きすると、「特にありません。よく食べよく寝ることかな・・・」とそれと「なんでも考えすぎないことね」と。おおらかな気持ちをお持ちになっているからこそのお言葉ですね・・・これからしたいことはありますか？の問いには「宇宙にいきたいわ・・・宇宙からお手紙をだすわね！」と。さすが！ ぜひお待ちしております。

これからも、ますますお元気でいてください。

貴重なお話ありがとうございました。

青山デイスサービスセンター

この4月から青山のセンター長に就任しました上東と申します。そして青山デイスサービスセンターが開設して10年目を迎えています。着任してしばらくは今までと違う環境で勝手もわからず、皆様にも大変ご迷惑をおかけしたかと思いますが、お陰様で素敵な利用者様、スタッフと一緒に楽しく仕事をさせて頂いています。

また管理者としてだけでなく、理学療法士としてリハビリにも携わっております。4ヶ月毎のレッドコードのメニューの作成や、日々個別での機能訓練も実施しています。そして青山デイスサービスセンターでも5月から個別機能訓練加算という、リハビリを実施したことに対する加算を頂いています。今までもレッドコードやマシンでのリハビリを提供していましたが、機能訓練指導員としてリハビリ専門職員がいなかったために加算をとっていませんでした。この度の加算の算定と共に、利用者様が少しでも元気に過ごして頂けるよう、より一層リハビリに注力していきたいと考えています。



レッドコード

ライフアートグループでは共通の運動メニューを実施しています。4ヶ月毎に運動メニューを更新しており、それぞれ利用者様の日常生活動作において必要な動作をテーマとしています。7月から11月までは『方向転換時の転倒予防』がテーマとなっています。30～40分程度の運動メニューで、座位でストレッチから始まり、最後は立位で体を動かすというように徐々に負荷の強い運動の流れになっています。



HURマシン

これも各デイスサービスほぼ共通のものを設置しています。青山には3台のマシンがあり、いずれも下肢の筋力増強運動を目的としています。それぞれ鍛えられる部位も違えば、足の置き方や少しの角度の違いで運動効果に差が出てしまいます。どこの筋肉を重点的に鍛えればよいか、またより効果的な使い方等、細かいアドバイスもさせていただきます。



個別リハビリ

体の状態によってレッドコードでのグループ運動に参加が難しい方や、運動の目的によっては個別対応のリハビリも実施しています。内容はその人の状態によってそれぞれメニューは異なります。立ち上がり訓練や歩行訓練等の動作訓練や、レッドコードを使った頸部、腰部のリラクゼーション、日常生活におけるアドバイスやキネシオテーピング等です。



キネシオテーピング

テーピングと一口に言っても様々な種類がありますが、キネシオテーピングとは伸縮性のあるテープで、運動による障害や痛みを緩和させることができます。上東に加え、今年の6月に北野看護師もテーピング協会の講習を受け、トレーナーの資格を取得しました。

テープが筋肉や皮膚と同じ伸縮率を持っていて、筋肉に沿って貼ることで皮膚を持ち上げて隙間ができ、リンパ液の流れが良くなります。それによって新陳代謝が改善し、自然治癒力を高めることができます。その他にも筋肉のサポートや関節のずれを正したり、痛みを和らげることができます。

※テープ代金は各個人様の実費負担になります。気軽にお尋ね下さい。



青山デイスサービスセンター センター長
理学療法士 上東 剛志

掲示板



佐保台地区・青山地区夏まつり



御輿の掛け声、屋台のにぎわいで活気に満ち溢れる夏まつりのシーズンがやってきました。8月10日に佐保台地区自治連合会の主催による、第9回「佐保台地区 夏まつり」が佐保台小学校グラウンドにて、また、8月17日には「青山地区 夏まつり」が鼓阪北小学校グラウンドで開催されました。佐保台地区には佐保の里職員が、青山地区には青山デイサービスの職員がそれぞれ協力させて頂きました。夏の暑さも吹き飛ぶ熱気の中、地域住民の方との交流を通じ、夏まつりを存分に楽しみました。



【佐保台地区夏まつり:子供達による神輿・自治連合会会長による挨拶】



【青山地区夏まつり:屋台・スーパーボールすくい】



ISO内部監査員養成研修

佐保の里グループでは、2006年6月にISO9001の認証を取得し、介護事業においてご利用者様にご満足いただけるサービスの提供に向けた品質マネジメントシステムの構築に力を入れています。ISO9001の規格要求事項に基づいて、当社がマニュアル、規程、手順を作成し、決められた手順通りのサービスや運営ができているかどうかを社内で定期的に監査するために、内部監査員の養成研修を8/20(火)に本社にて実施致しました。20名が各部署から参加し、新たに内部監査員の資格を取得致しました。今後も継続的に業務の改善に取り組み、より良い介護サービスの提供を目指してまいります。

